

次号予告

特集 システムの性能評価と信頼性

レスポンスシステム技術とその応用
……角田良明, 楠本真二, 菊野 亨 (大阪大学)
ソフトウェアの品質/信頼性評価
……山田 淳 (東芝), 山田 茂 (鳥取大学)
コンピュータシステムの障害回復技術
……福本 聡 (愛知工業大学), 海生直人 (広島修道大学), 尾崎俊治 (広島大学)
データ通信システムにおけるモデル化と解析
……安井一民 (愛知工業大学), 三道弘明 (流通科学大学), 中川覃夫 (愛知工業大学)

実践講座 スケジューリング問題の新解法(7)
計画エキスパートシステムのスケジューリング
問題への応用 ……渡辺正信 (日本電気)

編集後記 ●当機関誌もコスト削減と電子化の波に洗われまして原稿は皆様方からフロッピーで頂くようになりました。ワープロ原稿ができるだけ生かされるようにするためです。しかしながら式・図・表はそのままでは殆ど使われていません。LatexやMacの原稿は印刷所の方で対応できないこともありそのまま写真印刷されていますが、標題・見出し部分が論文ごとに異なってしまう問題があります。現在の印刷形態はようやく半電子化された段階にきました●昨年待ち行列の応用分野の専門誌Performance Evaluationに論文を投稿いたしました。採択後「Latex原稿を電子メールで送れ」と出版社(North-Holland)から言ってきました。近い将来には当学会でも原稿が特定の言語に統一化されて電子メールで送られるようになるのでしょうか?あるいは解像精度のよいimage scanner(画像走査装置)が出現して皆様の手書き原稿がFax/郵便で送られてくるのでしょうか?今のところ、さまざまな経済的・技術的制約があり、先に申し上げた半電子化形態になっています。皆様のご意見を編集委員会まで頂ければ幸甚です●一昨昨日「兵庫県南部地震」が発生しました。TVでは日毎に被害規模が大き

オペレーションズ・リサーチ 編集委員会

委員 長	森 雅夫	東京工業大学
副委員 長	逆瀬川 浩孝	早稲田大学
委 員	伊藤 裕康	(株)富士通研究所
	上野 信行	住友金属工業(株)
	城川 俊一	東洋大学
	國澤 直樹	東京電力(株)
	小池 将貴	筑波技術短期大学
	新村 秀一	住商情報システム(株)
	高橋 真吾	東京工業大学
	高橋 敬隆	日本電信電話(株)
	中里 宗敬	青山学院大学
	西尾 智	筑波大学
	服部 正太	(株)構造計画研究所
	宮田 雅智	青山学院女子短期大学
	矢島 安敏	東京工業大学
	山上 伸	東京瓦斯(株)
	山下勝比拉	(株)東芝

くなってゆく惨状を放映しています。地震発生後、報道関係のヘリコプターが私の住んでいる(東京)上空を旋回していましたが「救援物資や消化剤を罹災地にそのまま運べないのか」といらだたく思ったのは素人の私だけでしょか?●関西の地震ということで吉川英治が「新平家物語」/「新書太閤記」で描いた堀川御所/伏見城の倒壊/破損シーンを思い出しました。しかし平安/安土桃山時代と比べて現代は生活基盤がはなはだ危うげなものであることを再認識させられました。大地震(ナイ)による交通網や電気・ガス・水道・電話網の欠損は日常生活を一夜にして不可能にしてしまったからです。だからこそ現代における行政当局はORを駆使して系統的・迅速な救援活動を準備計画するべきだと私は思っています●今月号は「情報通信ネットワークのマネジメント」がテーマです。情報通信分野にもOR的問題点が山積しています。期せずして今月号が会員諸兄姉のお手元に届く月末には米国OR/MS学会(INFORMS)主催の通信に関する国際会議がフロリダ州Boca Ratonで開催されます。

(高橋敬隆)

本誌に掲載された記事についての著作権は、社団法人 日本オペレーションズ・リサーチ学会に帰属する。

オペレーションズ・リサーチ

平成7年3月号 第40巻 第3号 通巻411号

代表者 村井 勉

発行所 社団法人 日本オペレーションズ・リサーチ学会
東京都文京区弥生2-4-16 学会センタービル
電話 03-3815-3351(代) FAX 03-3815-3352 〒113

編集人 森 雅夫

発売所 株式会社 日科技連出版社

東京都渋谷区千駄ヶ谷5-4-2 〒151

●本誌のご注文は直接

日本オペレーションズ・リサーチ学会へ 定価 950円(本体922円, 郵送料含)年間予約購読料10,800円(税・郵送料含)

●本誌への広告お申し込みは明報社(3546-1337), 日経弘報社(3563-2241)へ